

平成28年6月30日

平成28年度 精神障害者の地域移行担当者等会議

精神障害者地域移行推進専門部会の 設置の進め方と課題

千葉県健康福祉部障害福祉課
精神保健福祉推進班
金井 綾子



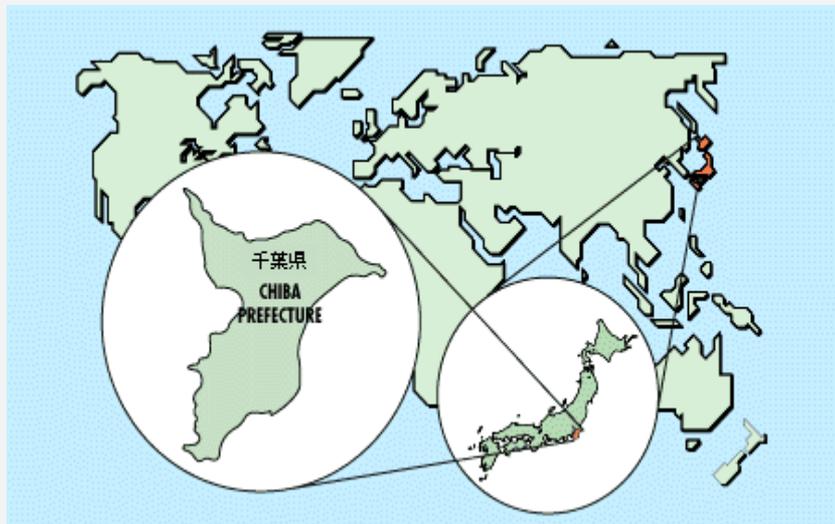
目次

- はじめに・・・千葉県の基本情報
- 1 千葉県総合支援協議会について
- 2 精神障害者地域移行推進専門部会について
- 3 市町村の協議会との連携
- 4 まとめ＜今後の課題や展望＞



はじめに・・・千葉県の基礎情報

千葉県



取組内容

【人材育成の取り組み】

- ・精神保健福祉センターにおいて人材育成のための研修を実施（精神保健福祉全般）

【精神障害者の地域移行の取り組み】

- ・千葉県総合支援協議会
精神障害者地域移行推進専門部会
- ・精神障害者地域移行支援協議会
- ・遠隔地退支援事業
- ・精神障害者地域移行・地域定着協力病院認定事業 他

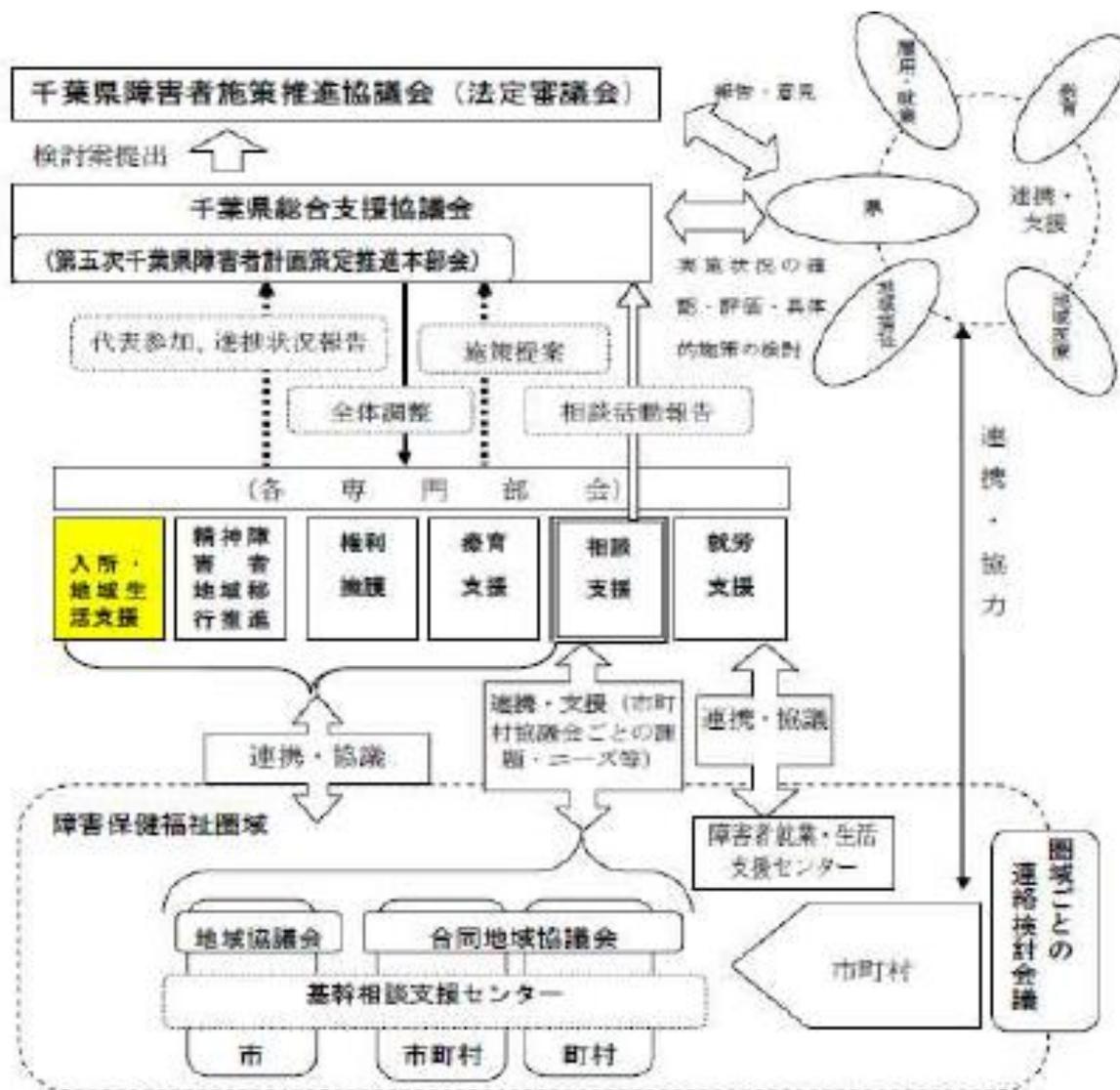
基本情報

圏域数（H28年4月）	15カ所
人口（H28年4月1日）	5,256,069人
精神科病院の数（H28年4月）	43病院
精神科病床数（H27年4月）	11,199床
入院精神障害者数（H26年6月末）	3か月未満：1,429人（15%）
	3か月以上1年未満：1,278人（13%）
	1年以上：7,010人（72%）
退院率（H26年6月末）	入院後3か月時点：56.5%
	入院後1年時点：85.1%
相談支援事業所数（H28年4月）※千葉市含む	一般相談事業所数：129
	特定相談事業所数：373
障害福祉サービスの利用状況（H28年3月）※千葉市含む	地域移行支援サービス：21人
	地域定着支援サービス：192人
保健所（H28年4月）	15カ所（うち2箇所は市保健所）
千葉県総合支援協議会	精神障害者地域移行推進専門部会（活動頻度）：3回程度/年
精神保健福祉審議会	最終開催は平成24年

※相談支援事業所数、障害福祉サービスの利用状況は千葉市を含む。

1 千葉県総合支援協議会について①

第五次千葉県障害者計画の推進のための組織図



1 千葉県総合支援協議会について②



【総合支援協議会】

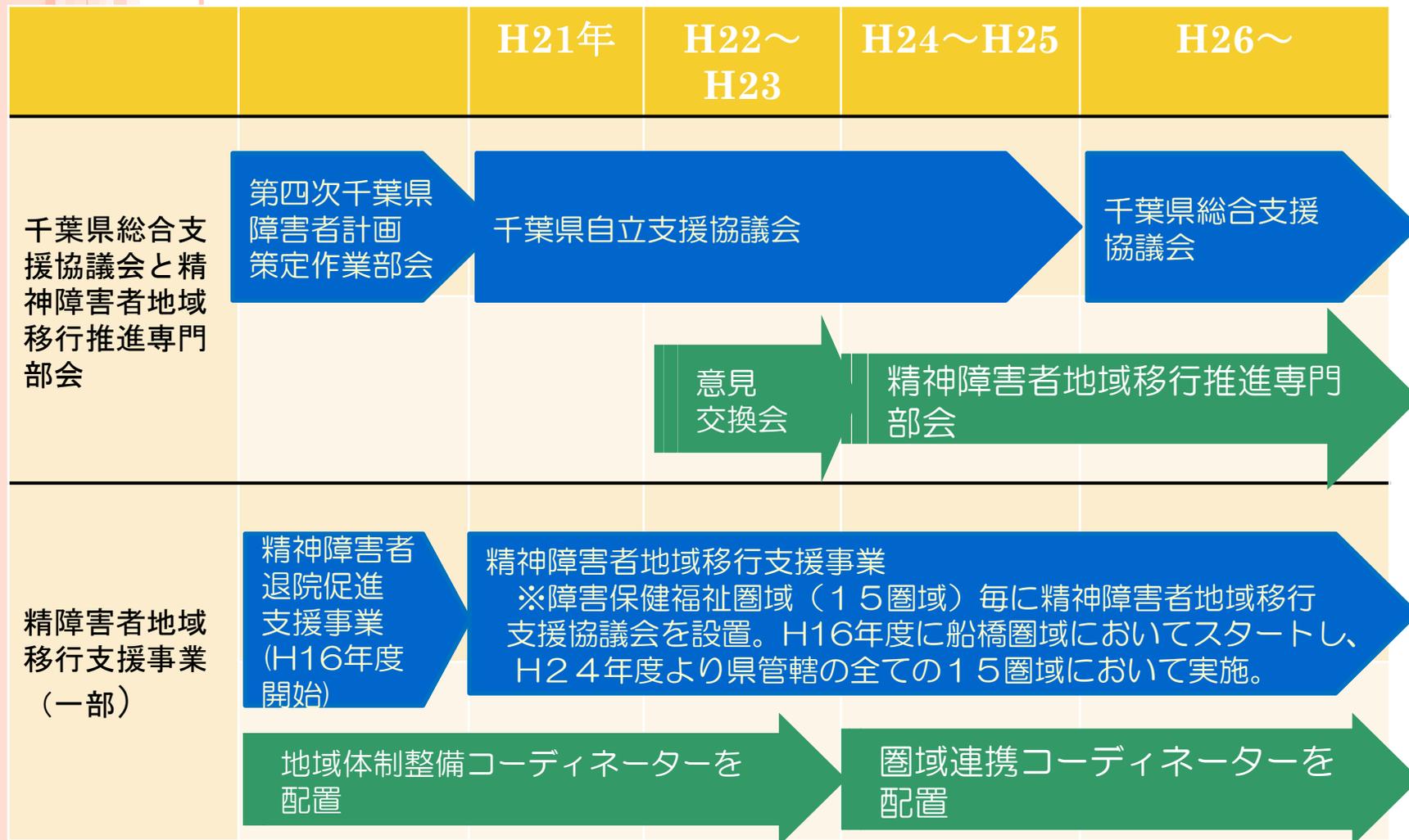
- 平成21年度～千葉県自立支援協議会を設置
(平成20年度以前は第四次千葉県障害者計画策定作業部会があった。)
- 平成26年度～千葉県総合支援協議会を設置

【精神障害者地域移行推進専門部会】

- 平成22年度～精神障害者の地域移行に関する意見交換会を設置
- 平成24年度～精神障害者地域移行推進専門部会を設置



これまでの経緯



2 精神障害者地域移行推進専門部会について①

○ 精神障害者の地域移行に関する意見交換会の設置

(平成22年度～)

【目的】

精神障害者の地域移行の促進のため、自立支援協議会本部員や医療・福祉関係者からなる意見交換会を開催し、現状における課題整理(病院からの送り出し、地域での受け入れ)と施策の検討を行う。

【メンバー】

本部会のメンバーと外部の関係者



- 主な成果としては、当該意見交換会において整理した課題、方向性、施策について、障害者計画の中に盛り込むことができた。
- 平成24年度からは「精神障害者地域移行推進専門部会」として活動。



2 精神障害者地域移行推進専門部会について②

○ 精神障害者地域移行推進専門部会の設置(平成24年度～)

【主な協議内容】

○ 遠隔地からの退院支援について

事業化

→ 遠隔地退院支援事業

○ 地域移行・地域定着協力病院としてのインセンティブの仕組みについて

→ 精神障害者地域移行・地位定着協力病院認定事業

○ 第五次千葉県障害者計画の検討

事業化

○ 重点事業について 他

【メンバー】各機関からの推薦と、公募による。(詳細は次頁)

精神障害者地域移行推進専門部会 委員名簿（平成28年度）

1	岡田 まゆみ	千葉県精神障害者自立支援事業協会 安房地域生活支援センター センター長
2	奥山 宏一	千葉県精神保健福祉士協会 せんげん通りクリニック 副院長
3	勝嶋 雅之	千葉県精神保健福祉協議会 常任理事 千葉県作業療法士会 代議員
4	亀山 浩	ちば地域生活支援舎
5	木村 潔	スペースぴあ 理事長
6	木村 章	日本精神科病院協会千葉県支部 支部長 木村病院 理事長
7	金田一 正史	千葉県精神保健福祉センター 相談指導課長
8	桑田 良子	千葉県作業療法士会 代議員、監事 中核地域生活支援センター ほっとねっと
9	國分 榮樹	千葉県精神障害者家族会連合会 副理事長 つくし会 会長
10	酒井 範子	千葉県精神障害者自立支援事業協会 サンワーク 統括管理者
11	多勢 裕一	日本精神科看護協会千葉県支部 事務局長 三橋病院 看護部長
12	寺田 一郎	千葉県精神障害者自立支援事業協会 理事長 ワーナーホーム 理事長
13	富沢 正昭	千葉県精神保健福祉協議会 事務局長 市原メンタルクリニック 所長
14	平田 豊明	千葉県精神科医療センター 病院長
15	三好 恵里子	鎌取相談支援センター 統括施設長
16	谷下田 織江	成田市 障がい者福祉課 心の健康支援係長



3 市町村の協議会との連携

○ 精神障害者地域移行支援協議会について

障害保健福祉圏域(15圏域)毎に設置。平成16年度に船橋圏域でスタートし、平成24年度には県管轄の全ての圏域において実施。

【メンバー】

圏域内の精神科病院(PSW、看護師他)、障害福祉サービス事業者、家族、当事者、市町村、保健所、精神保健福祉センター、県障害福祉課等

【内容】

関係機関の情報交換・情報共有、社会資源の開発に向けた検討、院内研修の一環として福祉サービスや社会資源の説明、病院の職員を対象とした社会資源見学ツアー、入院患者と地域で暮らす当事者との交流会、個別支援に関する協議や事例検討、普及啓発など、圏域により様々。

※当該協議会と、市や圏域の自立支援協議会の相談支援部会等と合同開催として実施している箇所もある。



4 まとめ＜今後の課題や展望＞

◎部会を運営すること(関係機関からの意見を聞き、協議すること)で、実情を踏まえた事業や計画を進めることができる。

→事業等の、より高い効果が見込める。

→事業を進める上で、関係機関等へ背景等も含めて説明でき、理解が得やすくなる。

＜課題と展望＞

- ・他の部会との情報共有
- ・今後の法改正等を踏まえた取組の検討

